

**栄養・子ども学部 子ども教育学科**
**教授 中野 研也 NAKANO Kenya**
**専門・活動分野 演奏学、音楽一般、幼児・初等音楽**

**最新の研究内容**
**テーマ：学生の演奏を想定したアンサンブル曲の編曲と演奏指導**
**研究/活動紹介**
**背景**

地域の子供を対象とした行事やイベントにおいて、保育士・教員養成課程である子ども教育学科に対して出演依頼が寄せられることがあり、このような依頼には、吹奏楽部などの活動を行ったり個人的に楽器を習ったりした経歴を持つ学生が対応することとなる。そこで、ある程度の音楽経験があり、かつ音楽を専門とはしない学生による演奏を想定したアンサンブル曲の編曲において重視すべき点について、筆者の編曲例をもとに提案した。

**目的**

アンサンブル曲の編曲においては、学生の演奏技量を考慮しつつ、それを最大限に引き出すとともに、演奏に接した子供たちが音楽のよさを味わい、音楽に対する興味を高めることを目的とする。また、学生に対する教育的効果としては、小学校教員や保育士をめざす学生が、公開の場での演奏経験を通して演奏のスキルアップをめざし、小学校の音楽の授業や保育現場の音楽活動に活かしていけることを目指す。

**成果・効果や展望**

本研究は、学生が演奏を楽しみながらも「達成感」を得ることを目指すものであり、アンサンブル曲の編曲においてはこれを最優先事項とした。また同時に、演奏に接した子供たちが生の演奏による音楽の良さを体験することを目的としている。

アンサンブル曲の演奏を通じて、学生の楽曲理解と演奏技術の両面において、一定の成果が見られた。

本研究と演奏活動を通じて、学生の地域に対する理解や地域とのつながりの意識も高まったと考える。

**〈アンサンブル編曲楽譜〉**


※著作権上の都合によりモザイク処理を行っております。

**〈かこさとしふるさと絵本館「碓」(越前市)にて〉**

**産学連携/地域貢献へのアピールポイント、相談可能事項**

- 地域の子供たちが音楽の楽しさを体験し、音楽への興味を高めることで、将来的に音楽人口が増加する。
- 演奏活動の協力を地域の楽器店等に依頼することで、企業側の活動や取り組みをアピールするとともに、地域の文化活動全般および音楽関連事業の活性化につながる。

**学会・経歴**

- 全日本ピアノ指導者協会
- 日本ピアノ教育連盟
- 中部人間学会

**<お問合せ窓口>**

仁愛大学 地域共創センター TEL 0778-43-6576 e-mail collabo@jindai.ac.jp